

ふれあい

2022

1

No.418

牛久愛和総合病院 広報誌



年頭のご挨拶

院長 瀬下 明良



新年おめでとうございます。年が明けると何がかわるわけでもないですが、なにかリセットの契機となります。そこで新年の抱負とよくいわれますが、皆様はいかがでしょう。病院としては、大きく変わることはありませんが、今年も少しでも良い医療を提供していきたいと思っています。良いとは質の高いことであり、医療では安全も大きな要素の一つとなります。そのためこの病院にも医療安全管理者委員会、医療安全対策委員会により様々な安全対策に取り組んでいます。昨年はコロナ感染対策に関連して、マスクでも安全・安心という言葉はよく使われました。安全・安心な飲食店、大規模集会、コンサート、社会などいろいろ

です。「安全」は客観的な評価です。一方で「安心」という言葉は主観的評価ですが、社会はむしろ「安心」で動くと言われます。昨年は「フェイクニュース」が流行りました。これも多くの不安から逃れ、心の安心を求める人が増えたことも一因と言われるようです。社会が「安心」と感じることは、医療でもとても大事です。そうは言っても、私自身も今まで「安全」には十二分に注意を払ってきましたが、「安心」に配慮する余裕がまだ少なかつた気もします。より安心していただけるように、この余裕を持つようしていきます。

例えば医師は2018年で人口10万対197.5人(全国平均258.8)、病院薬剤師172.9人(全国190.1)、看護職員は2016年1003人(全国1229人)となっています。2018年からの第7次茨城県保健医療計画によって徐々に改善していますが、まだまだのようです。このような状況で個人や各病院ができることは僅かですが、より良い医療提供の基盤となりますので、働き方改革に地道に取り組むつもりです。来院される方にも、是非ご配慮いただければ幸いです。

本年も当院の理念に従い、「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」の三つの柱を通じて、地域医療に貢献するとともに、職員一同自己研鑽に励みますので、よろしくお願い申し上げます。



施設の紹介

スポーツリラックス



当院A館7階の健康増進施設「スポーツリラックス」では、医学的観点から生活習慣病の予防や腰痛・膝痛の改善など目的に合わせた運動プログラムを提供しております。施設の運営は、常勤スタッフ4名、受付スタッフ1名、スタジオインストラクター17名で行っています。

*施設の特徴

①施設利用料が医療費控除の対象に

当施設は、健康増進施設のうち、「厚生労働省が運動療法を行うのに適した施設」として認定を受けている指定運動療法施設です。この認定を受けている施設では医師により、運動処方せん(紹介状)を発行された方が施設を利用された場合、施設の利用料を医療費控除の対象とすることができます。

②病院併設運動施設

当施設は病院併設となり、医学的検査の面から身体をチェックし、運動と掛け合わせてよりよい健康づくりをしていきます。また、安心・安全に運動を行えるよう、一人ひとりに合わせた運動指導を致します。

③最高顧問による指導

最高顧問であるチャック・ウィルソン氏には月2回運動指導や健康相談を行い、会員の健康サポートをいただいております。

④豊富な運動プログラム

週35本のスタジオレッスンやマシントレニング、定期的な体力測定などで運動が初めての方でも行える運動プログラムをご提案いたします。



チャック・ウィルソン氏

*一日無料体験のご案内

まずは気軽に試してみたいという方におすすぬが、一日無料体験です。

実際に施設をご利用いただくことで、施設の雰囲気や施設での運動を体感することが出来ます。体験中は、スタッフがサポート致しますので、運動するのが初めての方や運動が苦手な方でも安心して行えます。

*お試しコース

自粛期間中で身体がなまってしまった方、運動を始めようとお検討されている方がいらっしゃいますか。

一ヶ月 5500円(税込)

*施設の雰囲気

施設内はとてもアットホームな雰囲気です、会員様からは「ここは施設名の通り、リラックスできる場所だね」というお言葉を多く頂いております。「それぞれの目的や目標の達成を目指しながら、時にひと息できる施設」として、これからも予防医療の観点から皆様の健康をサポート一同、全力でサポート致します。



*ご予約(お問合せ)

029-874-8791 (直通)

*予約可能時間

平日(月~金) 9時~21時
土曜・祝日 10時~18時

施設見学はご予約不要で承りますのでお気軽にご来館ください。

※感染状況等により変更となる場合がございます



入職者

12月1日付

■眼科

視能訓練士 飛田 千裕

感謝と思いやりの心を忘れずに、信頼される視能訓練士を目指し、日々精進して参ります。

■経理部

事務 石川 進

仕事を早く覚え、信頼される人材になれるように日々前向きに努めて参ります。

12月16日付

■保育課

保育補助 宮本 ひろ美

11年振りの社会復帰に緊張していますが、子ども達と共に日々成長していきたいと思えます。

■総務部

車輛運転手 屋代 誠

病院で働く事は初めてですが、責任を持って患者さんに信頼されるドライバーをめざします。



春秋園だより



施設長 高橋 元

あけましておめでとう御座います。この新型コロナウイルスの流れの中で共に無事新年、寅年を迎えることが出来ましたこと本当にうれしく思います。

春秋園は設立17年目を迎えます。これまで多くの方々に御利用頂いております。現在も百寿(100歳)を迎えられたお二人とともに約100名の入所の方々、通所リハビリテーション、訪問看護、居宅介護支援などあわせて500名余りの皆様と共に毎日を過ごさせて頂いております。

百寿の方は一世紀を体験されている訳ですが、私達はここ二年間だけで世界中の人々の生活習慣があつという間に変わらざるを得ない状況を体験することになりました。

今私達は周りにマスクをしていない人がいると、「????」と

感じるのが当たり前になっていきます。マスクをしている人ばかりとなって改めて感じるのは「目は口ほどに物を言い」という言葉です。目だけでものすごいオラを発する人に改めて気づくようになりました。

人のコミュニケーションの93%は非言語とのこと。エッ!あんなにべラベラ喋る人でもたった7%しか伝えられていない!?

春秋園を利用される方々は希に例外はありますが概して寡黙です。百寿のお二人を先頭に、皆様多くの体験と歴史を体の内に秘めておられるにも関わらずと言うか、それゆえにと言うか寡黙に過ごされています。

新型コロナウイルスというおそらく疫病の歴史に名を残す新たな一年の幕開けです。マスクのいらない日常になるまで今しばらく時間が必要と思われれますが、春秋園職員一同、皆様の非言語をくみ取り、豊かなコミュニケーションで寅年を過ごさせて頂きたいと思っております。

皆様、本年も宜しくお願い申し上げます。

部署紹介

人事部

人事部 中島 由貴

皆さん、こんにちは。「人事部」というと人に関する業務をする部署...とイメージする方もいらっしゃるかと思いますが今回は「人事部の役割」について紹介させていただきます。人事部の役割には人材企画、人事採用、人材育成、労務管理、人事評価などがあります。その中でも皆さんと関わりの深いものに「人材採用」があります。

進め方としては、①採用計画を策定②それに基づいた採用業務となります。どこの部署に何人、どのようなスキルを持つ人が必要なのかを取りまとめ、それに合致した人材を探します。

具体的な業務内容としては、採用計画の立案、採用活動の準備、スケジュール調整、求人情報の作成と掲載、書類選考、面接試験、合否連絡など多岐にわたります。雇用形態においては新卒・中途・常勤・非常勤などがあり、必要に応じて適切な人員配置を考え採用活動を行うことが人事部の重要な役割です。

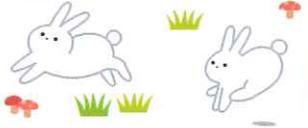
このように他部署と密接に関わりながら職場環境の構築・整備を行い、人と人とを繋げる役割を担うのが人事部です。

職場で働く皆さんのより良い職場環境を目指して日々の業務に励んでいきます。

Dr 趣味リレー

歯科口腔外科 鶴見 惇

今思い起こすと、自分は多趣味な方ではありませんが2つ程、これは趣味といえるのではないかとこの雀について少し紹介したいと思えます。自分が今までの人生の中で最も時間を費やしたといっても過言ではなく、幼少期から家族麻雀と称して親戚のおじさんや父親によく麻雀を教わったものです。麻雀は賭け事などの悪いイメージがあり、周りに一緒に打つ友人も多くはいませんが、幼少期から触れ合っていた自分にとっては、それこそ囲碁・将棋のような親しみやすさで遊んでいたことを覚えていきます。大学生時代になると、自分と同じかそれ以上に麻雀が好きで友人ができ、空いた時間があれば友人たちと雀荘へ打ちに行き、長い目では1日を超えて28時間ほど休みなく打ち続けたこともありました。今はコロナの影響もあり雀荘へ行く機会もありませんが、コロナが明けた際は、また牌の音を聞きに雀荘へ行きたいなと思います。



十二月十二日(日)三・四・五歳児のクリスマス会を病院大ホールで行いました。まず始めに、キャンドルサービスです。火の精になった年長児から両親に火が灯され、並んだ姿に、仲間の絆、家族の絆を感じました。

クリスマス会

12/12

《出来事ピックアップ》

編集だより

今年も窮屈な生活から抜け出せないままの年明けとなりましたが、新鮮な気持ちで新年をお迎えでしょうか。

お正月が過ぎ、平常の生活に戻ると慌ただしく一日・一ヶ月があつという間で一年は早いものです。笑りある年にするためにも健康の維持と目標を立て有意義な日々を過ごすことが理想ですね。(Y・A)

次は劇「森は生きている」です。年長児が12月の神様になりました。堂々と入場し、歌う姿は素敵でした。三・四歳児の、うさぎ役もとても可愛らしかったです。

そして、サンタさんが来ると、皆緊張しながらじっと見ていました。プレゼントを一人ずつもらう頃には、笑顔が見られ、「ありがとう」と言えました。プレゼントのお礼に歌をうたい、一緒に踊ってたくさん触れ合う事が出来ました。とても楽しいクリスマス会でした。(保育課係長 榊原)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内科 (禁煙外来)
整形外科 (股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小児科 (小児循環器、小児心理、小児免疫)
皮膚科 (レーザー外来)
外科 (下肢静脈瘤外来)
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査 (乳がん検診)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
人工透析センター
地域リハ・ステーション
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
ひたち野ステーションクリニック Tel 029-896-6200
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

